



愛知の「働き方改革」取組事例

寺田タカロン株式会社



所在地：愛知県津島市

業種：製造業

社員数：男性 37 名 女性 15 名（H27.6 現在）

トップメッセージ・取組の目的

少子高齢化、将来の人口減少など、我々中小企業の人材確保は益々困難になってゆく事が予想されます。そういった時代の流れに適応してゆく為に弊社では、能力、体力、就労意欲等のある高齢者の雇用を延長し、又現役世代の社員においては家族の一員としての役割が十分に果たせる体制を整備する事が将来にわたって人材を確保し、又会社を持続させる為に必要であると考え、行動しております。

取組の概要

- **時間外労働削減に向けた業務改善の取組**
生産現場において業務が大幅に増加し、時間外労働が恒常的に発生している製造ラインの人員配置の見直しとして、他のラインとのワークシェアを実施。応援体制を整えることで早く退社できる日を設けた。
- **時間単位年休制度**
家庭の都合等に合わせて年次有給休暇を取得しやすいように、時間単位年休制度を導入。
- **育児に関する制度の充実**
子の看護休暇の対象を小学校2年生まで拡大。中学校までの子の学校行事への参加等にも使用可能としている。
- **高年齢継続雇用制度への取組み**
定年は65歳。定年後も再雇用制度により、働き続けられる職場環境を構築しており、最年長は74歳。若手社員への技術継承を担っている。
- **障害者雇用の促進**
障害者雇用にも積極的に取組み、障害者雇用率は9.71%。

現状とこれまでの取組の効果

- 残業が多くなりがちな主カラインを増員し、長時間残業時にはローテーションを組むことで職場間の業務量の平準化につながり、時間外労働を3割程度削減。
- 社員にも時間に対する意識を持ってもらう為、生産予定は現場サイドにて作成している。その結果毎週金曜日は、定時退社が可能となっている。
- 社長自ら現場の社員と積極的に話し合いの機会を持ち、職場環境・勤務条件の向上に取組んでいる。